

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成20年2月28日 (2008.2.28)

【公開番号】特開2002-211060(P2002-211060A)

【公開日】平成14年7月31日 (2002.7.31)

【出願番号】特願2001-11357(P2001-11357)

【国際特許分類】

B 4 1 J 13/08 (2006.01)

B 6 5 H 3/06 (2006.01)

B 6 5 H 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 13/08

B 6 5 H 3/06 A

B 6 5 H 5/00 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月11日 (2008.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被記録媒体が乗せられ循環運動させられて、該被記録媒体を、記録ヘッドによって該被記録媒体上にインクが吐出されて記録が行われる記録領域を通して搬送する搬送ベルトと、

記録動作の制御を行う制御部とを有し、

前記制御部によって、前記記録ヘッドが、前記被記録媒体の大きさよりも大きい領域に亘って前記インクを吐出するように制御されて、該被記録媒体上に余白を残すことなく記録を行うインクジェット記録装置であって、

前記搬送ベルト上に前記被記録媒体を給紙する給紙手段と、

前記搬送ベルトの位置を検知する搬送ベルト位置検知手段と、

前記インクを受容する、前記搬送ベルトの下方に配置されたインク受容手段とを有し、

前記制御部によって、前記搬送ベルトが循環運動させられている状態で、前記搬送ベルト位置検知手段による位置検知信号に基づいて、前記給紙手段が、前記搬送ベルト上の特定の位置に設定された搬送部上に前記記録媒体が乗せられるタイミングで前記記録媒体を給紙するように制御されるインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記記録ヘッドが、前記被記録媒体の幅以上の長さに亘って並べられたインク吐出口を有するラインヘッドである、請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記搬送部が前記搬送ベルト上に複数設定されている、請求項 1 または 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記搬送部に、前記被記録媒体の下面に接し、前記被記録媒体に隠れる大きさの上面を有する突出部が形成されている、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記

録装置。

【請求項 5】

前記搬送ベルト上に付着した前記インクをクリーニングするクリーニング手段を有する、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記クリーニング手段として、前記搬送ベルトに接する位置と、前記搬送ベルトから離れた位置とに移動可能に保持されたクリーニングローラを有し、前記制御部によって、前記クリーニングローラが前記搬送部に接しないように移動制御される、請求項 5 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 7】

前記クリーニングローラに付着した前記インクを除去するクリーニング溶液が収容されており、前記クリーニングローラが、前記搬送ベルトから離れた位置に移動させられた時に前記クリーニング溶液に浸される位置に配置された桶を有する、請求項 6 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

循環運動している搬送ベルト上に被記録媒体を給紙する工程と、

前記搬送部上に乗せられた前記被記録媒体に向って、該被記録媒体の大きさよりも大きい領域に互ってインクを吐出するように制御して、該被記録媒体上に余白を残すことなく記録を行う工程とを有するインクジェット記録方法であって、

前記給紙工程において、循環運動している搬送ベルトの位置を検知し、その位置検知信号に基づいて、前記被記録媒体が前記搬送ベルト上の特定の位置に設定された搬送部上に乗るタイミングで前記被記録媒体を給紙するインクジェット記録方法。